

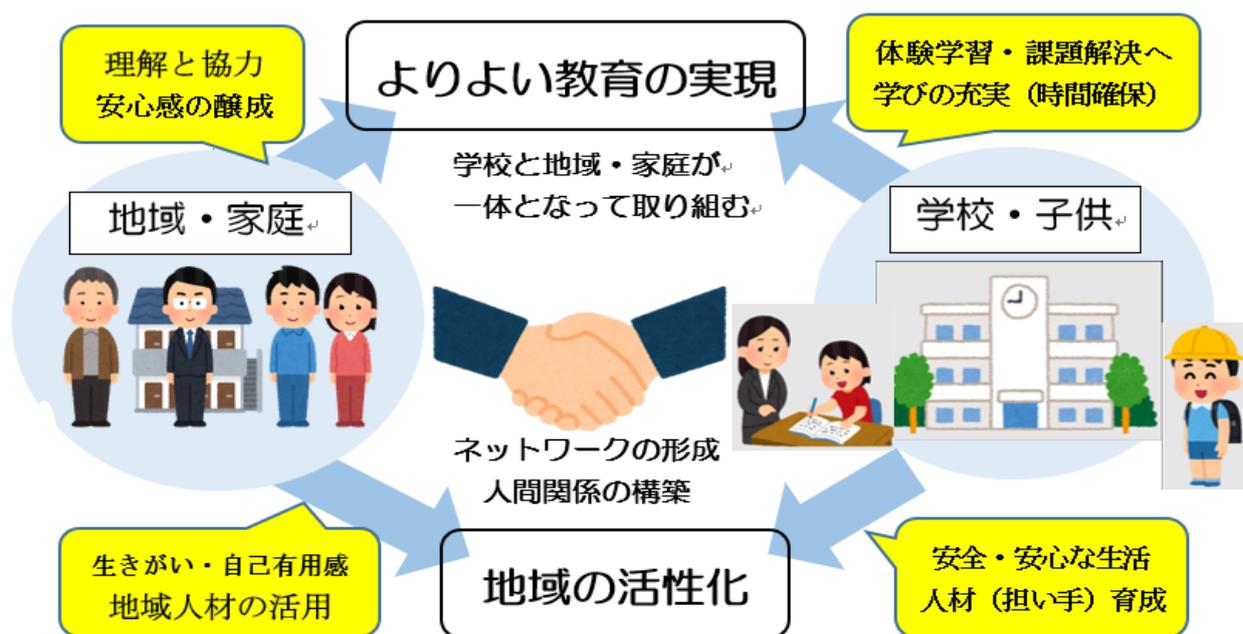
令和6年4月より黒部市立小中学校は、

# コミュニティ・スクールとなります

- 1 目的 学校と地域・家庭が共通の目的をもって、連携・協働する体制を整え、よりよい教育の実現と地域の活性化を進めます。
- 2 方法 学校運営協議会を設置し、学校運営や教育活動の充実、学校課題の解決に必要な支援等について協議しながら、学校と地域・家庭が一体となって取り組みます。

※学校運営協議会…校長、自治振興会代表、PTA 代表、公民館代表、有識者等で組織

- 3 理由や背景等：社会総がかりで教育する必要があります
  - ・子供を取り巻く環境が変化、学校が抱える課題が複雑化
  - ・働き方改革の必要性、地方創生の動きの高まり など
- 4 効果やメリット：これまでの取組を土台に、改善・発展を図ります



子供+家庭+地域  
**WIN-WIN**

①組織的・継続的な体制の構築により、持続可能となります！

例) 14歳の挑戦や地域行事等 ⇔ 担い手育成や郷土愛の育成

②当事者として役割分担することで、連携・協働して活動できます！

「我が子、我が学校、我が地域」のための活動です。

例) 部活動指導者やゲストティーチャー等 ⇔ 質の高い教育、地域人材の活用

③目標・ビジョンを共有し、協力して取り組むことで、安全・安心・信頼が高まります。

例) 安全パトロール隊の活動 ⇔ 子供や地域の安全・安心と地域人材のやりがい

合言葉：**ち**（力を合わせ）、**い**（生き生きと）、**き**（希望をもって）